

小児

コーナー

あじま診療所 所長
小児科
森 英一

「夜尿症」について



小学校に入る頃になっても月に数回以上、おねしょをすることを「夜尿症」といいます。自然経過でも、毎年約15%良くなっています。治療によって治癒率は2-3倍高くなります。

夜尿症の治療には、大きく分けて生活指導、行動療法と薬物療法があります。昼間は十分水分をとっても良いが、寝る前3時間はできるだけ水分をとらない。1日に1回でいいから、排尿をできるだけがまんしてがまん尿量を測定するといったことだけで、かなり改善する子もいます。薬としては、尿量を少なくする作用の薬や、膀胱の機能を安定させて、がまん尿量を増やす薬があります。

週の半分以上夜尿があり、本人も気にしているようであれば受診をお勧めします。

